

## 「伝統」ある私たち家族の誕生日

私の家族は、誕生日をとっても大切にしています。今回は、誕生日の過ごし方の違いや誕生日での面白エピソードについて、私、母、祖母の3名を挙げて紹介したいと思います。

4月8日は私の誕生日でした。今年は新型コロナウイルスの影響で残念ながら集まれませんでしたが、私は毎年、家でパーティーを開き、友人と食事をして過ごすのが定番です。

私の母は4月24日が誕生日です。母は誕生日当日だけでなく、誕生月（4月）を「バースデー・マンズ」として、ご褒美満載の1か月を過ごします。独特で面白いと思いませんか？

私の祖母も面白いです。幼い頃、祖母の誕生日が来るたびに、私は「今年で何歳になった

の？」と聞いていました。そして、祖母は毎年こう答えるのです。「29歳ですよ、デイヴィッド。」結局、亡くなった後も本当の年齢を知らないままです…。

皆さんやご家族の方は、誕生日をどのように過ごされていますか？ 特にお祝いをしないという方も、家族の内輪ネタなどを大切にすることで、温かい家族でいられるのではと私は思います。



私の友人の誕生日に他の友人が作ったバースデーケーキです。新型コロナウイルスが流行らなければ私も誕生日に食べられるはずでした…。本当に楽しみにしていたのに…。

## 日向の皆さんにメッセージ！

改めまして、皆さんこんにちは。日向市国際交流員のコンスタス・デイヴィッドです。私から今の現状についてお伝えしたいことがあります。

現在、新型コロナウイルスの世界的な大流行（パンデミック）により、これまでの日常が壊れ、苦しんでいる方も多いのではないのでしょうか。

この状況を、少しでも良い方向へと変えるためには、政府からも言われている通り、一人一人が手

洗いがいや外出自粛を徹底し、お互いに思いやりを持って助け合うことが大切だと思います。

また、このような状況下で、ストレスが溜まり怒りっぽくなる人もいるかもしれませんが、そういう時こそ気長に考えてみると過ごしやすくなるのではないのでしょうか。少しでも早くこれまでの日常に戻れるように、一緒に頑張りましょう！

コンスタス・デイヴィッドより